

周防大島町環境センター完成

国の交付金事業で建設を進めていた周防大島町環境センターが、西安下庄大泊地区に完成し、12月16日に竣工式が行われました。

環境センターは、廃棄物循環型社会構築の環境づくりを推進するリサイクル施設（処理能力1日8トン）と環境に配慮した最終処分場（埋立容量1万6千立方メートル）で構成する複合施設です。

リサイクル施設は、町内から出される不燃系の粗大ごみ、缶類、ビン類、ペットボトルなどを再資源化し、埋立物を極力少なくするための施設です。最終処分場は、全国的に見ても先進的な埋立地全体を建物で覆う構造で、埋立ごみの適正処分と周辺環境の保全を図ることができます。

この環境センターは、平成20年3月から本稼動しますが、大切な施設を効率的により長く使うためには、これまでどおりしっかりと分別とルールを守っていただくが必要です。今後ともご協力をお願いします。

■問い合わせ／環境施設課

☎ 79・1012

環境センター ☎ 77・0333



竣工式（12月16日）

◆リサイクル施設



◆選別・減量、減容化

選別された缶類、ペットボトル、容器包装プラスチック、ビン類は、再資源化します。不燃ごみ・粗大ごみは、細かく碎き鉄類を再資源化し、リサイクルできないものを埋立処分します。



◆最終処分場

処分場の内部は漏水を防止するため二重の遮水シート構造になっています。埋立物の安定化を図るための散水は、適正に処理され繰り返し使うことで完全無放流化（クローズドシステム）により安心・安全な最終処分場となっています。

